



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第101号
令和 7年 7月 4日

◇第1回「地域と学校の連携・協働」推進会議

6月18日（水）、19日（木）、25日（水）の3日間で、本年度第1回「地域と学校の連携・協働」推進会議を開催しました。会議（研修）では、**ゴール**を ① 地域学校協働活動推進における国、県、市の大きな方向性を知る。② 昨年度の活動を3部門の年間計画で確認し、本年度の地域学校協働活動を共有する。③ 本年度の重点取組を伝え合う中で、他校の実践から学ぶ。の3つに設定してスタートしました。



まず、本年度の事業計画をお伝えし、チェックシートにより自校の連携・協働状況を確認していただきました。**（資料1）**そして、グループワークで、**自校の活動の共有と他校からヒントを得る！**の2つで意見交換を行っていただきました。

他校の実践から得たヒントを各学校の活動に生かしていただければありがたいです。

◇活動の様子！

グループワークの情報交換では、熱心に協議が行われました。



◇まずは、チェックを！

「学校と地域との連携・協働状況の確認」の表です。まずは状況を把握し、実態に合わせて無理をせずに少しずつ次の取組につなげて行きましょう。

	（資料1）	チェック項目	×△○◎
1		地域と学校がともにビジョンやめざす子供像を共有する熟議等を行っている。	
2		地域連携・協働活動に関する年間計画が作成されている。	
3		教職員が地域連携や協働活動の意義を共有する場がある。（研修や職員会議等）	
4		地域学校協働活動推進員との話し合いや情報共有がなされている。	
5		ボランティアルームの設置や教職員への周知など、ボランティアの活動環境が整っている。	
6		活動が子供たちにとって、体験にとどまらず、ねらいに沿った教育活動になっている。	
7		ボランティア募集や学校の教育活動、ボランティア活動の様子を情報発信している。	
8		活動継続のために、振り返りや情報の蓄積を行うなどチーム体制づくりが行われている。	
9		活動や記録を取りまとめ、次年度の年間計画の見直しに生かしている。	

今年度から、「地域と学校の連携・協働」推進会議へ学校運営協議会から参加していただくことになりましたので、学校運営協議会についてポイントをお伝えしたいと思います。

学校運営協議会委員の手引き
(大分県教委) 参照

◇学校運営協議会委員の役割！

- 1 委員の皆さんは、地域住民や保護者の代表として選ばれており、会議では積極的に発言する役割があります。
- 2 会議では、単に意見を言うだけでなく、様々なアイデアや解決策などを学校運営の当事者の一人として「一緒に考えること」が大切です。
- 3 協議の結果、地域の企業や団体との連携が必要になった場合は、地域との懸け橋として、連絡・調整にもご協力ください。
- 4 多くの地域の皆さんが学校に興味・関心を持ってもらえるよう、できる範囲で学校や学校運営協議会の様子を発信してください。
- 5 地域の皆さんが学校に興味・関心を持つことで、学校運営協議会への理解が深まり、学習支援・体験活動といった「地域学校協働活動」への参加が促進されます。



◇学校運営に関する様々な内容について協議を行います！

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 会議で協議する主な内容<ul style="list-style-type: none">・学校運営の基本方針・学校評価・地域課題解決・地域学習推進等 | <ul style="list-style-type: none">・学校運営協議会には、校長先生や教育委員会に対して意見を述べる権限が法律により定められています。・委員の皆さんは、遠慮せずに積極的に発言をしてください。・最初、発言するのが難しいときは、分からないことを質問することから始めましょう。 |
|--|--|

◇熟議が重要です！

- ◇**熟議**とは、多くの当事者（地域住民・保護者・教職員等）が、「よく考え」「よく議論」することによって問題の解決を目指す対話のことです。
- ・**熟議**を重ねることで、課題を的確に把握・共有できるとともに、課題解決に向けた多くの前向きな意見を引き出すことが可能になります。
 - ・地域や学校課題の解決や児童・生徒の学びの充実等について**熟議**を行っていきましょう。



◇自校の課題解決につなげてください。

今回の研修では、昨年度末に各学校から出された課題や令和7年度に取り組みたいことに定める内容をお伝えしました。研修で扱った2つのワークや他の提案も、各学校で必ず取り組んでいただくものではありません。自分の学校の課題解決につながる場合は、活用していただけるとありがたいです。

今後も各学校から効果的な取組をお聞きし、他の学校の参考になるように情報提供を行っていききたいと思います。

ボランティアを募り、「地域学校協働活動」を推進していくことは、とても大変な取組だと思っています。日頃の推進員さんや担当者の方々の取組に感謝いたします。

